

～三春秋まつり～ 湯どうふ食べくらべ大会



たいへん
よくでき
ました



みんな・・・分かってると思うけど
主役はボクなんです。



総合司会 ジョニー
(荒町: 某〇藤★肉店)

一関では私が主役なんです～
オ～ホッホッホッホ～ (^.^)
三春には負けないわよ～



総合司会 わん子
(別名: 一関観光課職員)

姉妹都市である一関市からも、多数の参加者がいらしゃいました。岩手・宮城内陸地震で多大な被害を出しましたが、「元気！」をスローガンに頑張っています。

第35回 2月13日 桂三枝の湯どうふ食べくらべ大会



優勝 松村 聡さん



桂三枝師匠とツーショット

岩手・宮城内陸地震による 一関市への義援金贈呈 7月9日

6月14日に発生しました『岩手・宮城内陸地震』により、三春町と姉妹都市を提携しています一関市が甚大な被害を被りました。商工会青年部では、毎年『一関地方産業祭り』でお世話になっていることもあり、6月16日より7月3日まで義援金の募金活動を青年部員の店舗などで行いました。おかげさまで339,160円の義援金が集まりました。

義援金は、7月9日に榎本部長、土棚・安積副部長の三名で一関市に行きまして、佐々木一男企画振興部長に贈呈してきました。義援金を寄付された皆様には、心より感謝申し上げます。



全国わんこもち大会

一関で行われた「全国わんこもち大会」へのご招待を承り、失礼のないように「三春の大食い人」を揃え、一気に優勝を!!・・・と考えましたが世の中そんなに甘くはなかったです。一関にもツワモノが居ました(泣)



『アピール』 昨年もまして経済状況が厳しくなっていく中で、青年部員は、三春町でどのように商売をしていくか、三春町にどのようなアピール町外にもどくようにアピールの仕方という事で、今回の講演会は新聞社の方を招いて行いました。全国的に不況の波が漂って、なかなか物が売れない、良い商品があるのに、アピールの仕方がわからない、新規のお客様と得るにはどうしたらいいのか、リピーターを増やすには、いろいろの悩みがあります。まずは、他の町ではどのようになっているのか、他のお店ではどのようにしているのか?常にたずさわっている方に、聞いてみようと思っていました。

そんな中、青年部員より三春町には、昔からいろいろな祭りがあり、その祭りを取り上げて、三春町を宣伝して、多くの人々を三春町に呼ぼうではないか、一度限りの祭りの宣伝ではなく、連載(新聞の記事)してみようと思いませんか?などと活発な意見が飛び交いました。三春町を何とかしようと考えております。新聞社の方も、実はここに来る車内です。そのことを話していたそうです。

新しいこともいいけれど、昔からある良い物を掘り起こそう、三春町は歴史と文化の町です。参加者全員勉強になりました。最後に、これからの三春町を全国にアピールしていきましょうと思っております。青年部員だけではなく、町民全体でありませぬか。

総務委員会 委員長 影山 功芳



礎 ISHIZUE

県商工会連合 会報コンクール 最高賞受賞

県商工会連合会の会報コンテストの審査会が3月6日に福島市で開かれ、我が三春町商工会青年部の季刊誌「礎-ISHIZUE-」が最高賞となる県知事賞に輝きました。受賞式は5月に開かれる連合会総会の席上でおこなわれます。

昨年、今年と2年間に渡り、企画厚生委員長として、副委員長や委員の方々に支えられ、何とか努めさせて頂きました。毎年恒例のボーリング大会や新年会の設営、今年から新たに始められた定例会など、1年間いろいろな事業を展開させて頂きました。町民の方々とか事業をしたいと思っておりましたが、年度が変わった4月に、町内の桜の名所のゴミ拾い活動を実施したいと考えております。1年間お世話になりました。皆様にご報告とさせていただきます。

企画厚生委員会 委員長 今泉 進